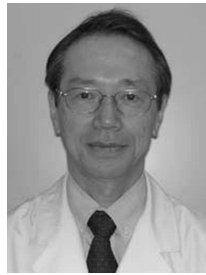


第19回リハ医学会近畿地方会学術集会 および専門医・認定臨床生涯教育 研修会の京都開催に当たって



第19回近畿地方会 会長 長谷 斉
京都府立医科大学附属病院 リハビリテーション部 部長

京都での本学術集会は平成15年2月に開催され、今回で2回目となります。今回も本学図書館ホールで開催いたします。第I部は午前10時から12時、第II部は1時から午後3時までとし、リハ医学に関わる臨床と基礎の一般演題、症例検討を行います。午後3時からは2題のリハビリテーション教育研修講演会を行います。1題目は元東京都立北療育センター副院長中島雅之輔先生から「成人脳性麻痺の二次障害の問題点と対策」につき、対処は困難ですが今後も立ち向かうべきテーマについて豊富な症例経験を講

演していただきます。また2題目は本学看護学科教授木村みさか先生に、「高齢者の体力・運動と介護予防」のタイトルで長年取り組まれ、今後、ますます重要となる介護予防の実際を講演していただきます。

学術集会のテーマ、主題はとくに決めていませんが、今、京都では昨年12月には、「きょうと健康長寿日本一プラン」が策定され、今春、4月1日には大学の急性期リハビリの充実、拡充も進められ、リハ医、リハスタッフの増員が行われました。また学内に京都府リハ支援センター

を設置し、府内の地域リハ支援センターとのネットワーク作りも推進がなされています。また10年前に立ち上げられた京都地域リハビリテーション研究会も会員を増やし地道で着実な歩みを続けています。さらに9月25日(日)には京都医師会の年1回の学術集会である「京都医学会」のシンポジウムでも、「リハビリテーションー今、われわれは何をすべきかー」のテーマで討論が行われます。

高齢者に優しい健やかな古都をアピールする京都にとって、大きな広がりを持つリハビリテーション医学への期待は、政策上も、高齢化を迎えている府民からもますます大きなものとなっています。近畿各地の皆様方から、臨床現場での新しい工夫・取り組み・問題点、リハ医学の基礎的な研究発表などの積極的な演題応募をお願いします。演題締切りは8月12日(金)です。

第19回日本リハビリテーション医学会近畿地方会 学術集会および専門医、認定臨床生涯教育研修会

● **プログラム** 一般演題およびCRC(症例検討)

- **教育講演** 1)中島雅之輔 元東京都立北療育センター副院長
「成人脳性麻痺の二次障害の問題点と対策」
2)木村みさか 京都府立医科大学医学部看護学科教授
「高齢者の体力・運動と介護予防」

▼ 演題募集のご案内

・**演題募集申込要領**: 一般演題, CRC(症例検討)の別を明記の上, 演題名, 演者名(共同演者も), 所属および400字程度の抄録を, 長谷 斉(hhase@koto.kpu-m.ac.jp)宛に添付ファイル(Microsoft Word)で送信してください。

・**演題締切**: 2005年8月12日(金)必着

備考: 一般演題, CRC はすべてパソコン(PC)を使用して行っていただきます。PCは学会側で準備いたします。発表データの形式はMicrosoft Power Point 2000/2003 Windows版とします。演者は発表データをCD-RかUSBメモリーでご準備ください。

▼ 地方会学術集会、研修会認定単位

地方会 1単位、主演者は年度末の自己申請によりさらに1単位。
研修会 2単位、受講料 2000円(2単位一括)、
参加費として別途1000円が必要です。
日整会教育研修会 2単位、受講料2000円(2単位一括)

主催責任者: 長谷 斉(第19回学術集會会長)
連絡先: 〒602-8566 京都市上京区河原町広小路
京都府立医科大学リハビリテーション部
Tel:075-251-5582 Fax: 075-251-5582
E-mail: hhase@koto.kpu-m.ac.jp

日時:平成17年9月3日(土) 午前10時~午後5時

場所:京都府立医科大学 図書館ホール
(京都市上京区河原町広小路西入TEL 075-212-5400)

会場へのアクセス

JR 京都駅	市バス	205番	25分
JR 京都駅	地下鉄	丸太町線	徒歩
		丸太町線	10分
阪急河原町駅	市バス	205番	15分
京阪出柳駅	徒歩		10分

府立医大図書館ホール